

平成22年瑞穂町教育委員会第9回定例会 会議録

平成22年9月24日瑞穂町教育委員会第9回定例会が瑞穂ビューパーク・スカイホールに招集された。

1 出席委員は、次のとおりである。

1番 戸田 祐佳 君 ・ 2番 森田 義男 君 ・ 3番 吉野 ゆかり 君 ・ 4番 岩本 隆 君
5番 大澤 利夫 君

1 欠席委員は、次のとおりである。

なし

1 教育長及び委員会に出席した職員は、次のとおりである。

教育長 岩本 隆 君 ・ 教育部長 村山 正利 君 ・ 教育総務課長 村野 香月 君 ・ 学校指導課長 黒羽 次夫 君
社会教育課長 横沢 真 君 ・ 社会教育課主幹 吉岡 和彦 君 ・ 図書館長 桶田 潔 君
庶務係長（事務局） 大沢 達哉 君

1 本日の傍聴者 なし

1 本日の議事日程は、次のとおりである。

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 委員長・教育長 業務報告

日程第3 報告事項1 平成22年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者について

日程第4 報告事項2 平成22年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者について

開会 午前9時00分

大澤委員長 ただいまの出席委員は、5名であります。定足数に達しておりますので、これより平成22年瑞穂町教育委員会第9回定例会を開催いたします。ただちに本会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

大澤委員長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第28条の規定により委員長において、3番吉野委員を指名いたします。

大澤委員長 日程第2 委員長・教育長業務報告を行います。初めに教育長より報告願います。

岩本教育長 業務報告につきましては、別紙記載のとおりです。

大澤委員長 委員長の業務報告につきましても、別紙記載のとおりですが、一部訂正をお願いします。一小運動会ですが削除してください。また、ここに記載している以外にも社会を明るくする運動の反省会、学校行事がありました。諸般の事情により欠席しました。

大澤委員長 質疑もないようですので、以上で業務報告は終了いたします。

大澤委員長 日程第3 報告事項1 平成22年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者について、を議題とします。教育長より説明を願います。

岩本教育長 報告事項1 平成22年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者について、瑞穂町文化賞表彰要綱に基づき、平成22年9月10日に表彰審査会を開催し、意見書の提出がありました。その審査会の意見を尊重し、次のものを被表彰者と決定しましたので、報告するものであります。

文化奨励賞が2件です。種目、氏名、現住所の順で読み上げます。

「太鼓 並木つくみ 長岡一丁目10番地1 東長岡住宅3-404」「書道 河脇夏美 籍根ヶ崎740番地29」

詳細につきましては、担当者に説明させますので、よろしく申し上げます。

社会教育課長 詳細について説明いたします。瑞穂町文化賞表彰要綱に基づき、平成22年9月10日午後7時から表彰審査会を開催しました。

社会教育委員の会議久保田議長が審査会会長となり議事を進めていただきました。

今回は、文化賞の推薦はなく、文化奨励賞の2名でした。該当となった被表彰者は、先ほど教育長から説明のあったとおりです。

審査会の意見としましては、1 並木さんの主な成績の「東京都郷土芸能協会少年技芸章」は、少年期に協会の会員として特に技芸習得において模範たる功労のあった者のうち、その活動を5年以上続け、年齢が12歳から18歳までの者が資格基準となっています。東京都に130団体が所属しており、その中から今年度は3名の方が少年技芸章を受賞しており、並木さんは、要綱第3条第2項(2)に該当するとの意見でした。

2 河脇さんの主な成績の「A 共済東京都小・中学生書道コンクール東京都知事賞」は、同コンクールの最高位の賞です。河脇さんは、半紙の部において、2,324点の作品の中の最高位に選出されました。現在高校生ですが、受賞時は中学3年生であったため、要綱第3条第2項(2)に該当するものとの意見になりました。

文化奨励賞2名は、全員一致で受賞との意見です。

この意見を9月16日に教育長に報告し、審査委員会での該当者を被表彰者として決定することになりましたので、報告いたしました。

なお、表彰につきましては、10月30日に開催予定の総合文化祭で実施する予定です。

大澤委員長 以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。何かご質問はございませんでしょうか。

森田委員 要綱の3条2項2号の内容の確認をさせてください。

社会教育課長 第3条第2項は、奨励賞について定めています。第2項 奨励賞は、町に在住し、又は在学する小学校若しくは特別支援学校の小学部の児童又は中学校等の生徒で、表彰を行う年の前年の9月1日から翌年の8月31日までの間に次に掲げる成績のいずれかに該当するものに対して行う。第1号各種公募展、発表会等において大臣表彰又はこれと同等の表彰を受賞した個人又は団体、第2号前号に掲げるもののほか、特に優秀と認められる個人又は団体となっています。

大澤委員長 他に質疑もないようですので、質疑を終結いたします。報告事項1を承認いたします。つづいて、日程第4 報告事項2 平成22年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者について、教育長より説明願います。

岩本教育長 報告事項2 平成22年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者について、瑞穂町スポーツ賞表彰要綱に基づき、平成22年9月10日に表彰審査会を開催し、意見書の提出がありました。その審査会の意見を尊重し、次のものを被表彰者と決定しましたので、報告するものであります。

はじめに、優秀賞9件です。

種目、氏名または団体名、現住所等の順で読み上げます。

「ビーチボール 田口恵里子 南平二丁目21番地8」「ゴルフ 大野長利 長岡一丁目19番地7」「ソフトテニス 中村祐太 高根575番地3」「ソフトテニス 森田藤紀 駒形富士山326番地」「軟式野球 神田廣明 瑞穂中学校卒業」「軟式野球 堤亮太 瑞穂第二中学校卒業」「綱引 岸野直美 長岡四丁目11番地3」「スカッシュ 福井隆太 箱根ヶ崎2232番地3」「ゴルフ 瑞穂町ゴルフ協会」。

次に、奨励賞22件です。

「バドミントン 大野真美 瑞穂第三小学校」「バレーボール 小泉菜月 長岡一丁目3番地18」「バレーボール 中垣結衣 長岡一丁目20番地1」「空手道 佐藤翔 瑞穂第四小学校」「空手道 伊藤幸聖 瑞穂第二小学校」「空手道 伊藤理沙 瑞穂第二小学校」「空手道 岩田望羽 瑞穂第二小学校」「空手道 半田太地 瑞穂第一小学校」「空手

道 猪俣陽 瑞穂第一小学校」「空手道 三浦拓光 瑞穂第三小学校」「ソフトテニス 田中麻穂 瑞穂中学校」「ソフトテニス 石橋美悠 瑞穂中学校」「ソフトテニス 浅野有咲 瑞穂中学校」「ソフトテニス 横田夏菜 瑞穂中学校」「剣道 坂田綺晴 瑞穂第四小学校」「軟式野球 鈴木大勝 石畑 202 番地」「硬式野球 石井一輝 瑞穂中学校」「硬式野球 田中令音 瑞穂中学校」「卓球 奥富彩乃 瑞穂第二中学校」「ソフトテニス 瑞穂町立瑞穂中学校ソフトテニス部」「軟式野球 瑞穂ジャガル」「卓球 瑞穂町立瑞穂第二中学校卓球部」。

最後に、指導者賞 1 件です。

「空手道 岩田雄次 高根 4 9 番地」。

詳細につきましては、担当者に説明させますので、よろしくをお願いします。

社会教育課主幹 詳細について説明いたします。瑞穂町スポーツ賞表彰要綱に基づき、平成 22 年 9 月 10 日午後 8 時から表彰審査会を開催しました。

体育協会石川会長が審査会会長となり議事を進めていただきました。

今回の優秀賞の申請受理件数は 11 件で該当となった件数は個人 8、団体 1 の計 9 件、奨励賞の申請受理件数は 24 件で該当となった件数は、個人 19、団体 3 の計 22 件です。指導者賞については 1 件の申請があり、本年度初めて該当となりました。今回該当となった被表彰者は、先ほど教育長から説明のあったとおりです。

審査会の意見として非該当とした理由ですが、優秀賞で申請のあった方につきましては、以前に受賞歴があり、今回の種目が同一競技と判断されたことによるものが 2 件ございました。

次に、奨励賞ですが、こちらも以前に受賞歴があり今回の種目が同一競技と判断されたことによるものが 1 件、受賞歴はありませんが今回の成績が特に顕著であるとは断定できないと判断されたことによるものが 1 件ございました。

この意見を、9 月 16 日に教育長に報告し、審査委員会での該当者を被表彰者として決定することになりました。

たので、報告いたしました。

なお、表彰につきましては、10月3日に開催される町民体育祭で実施する予定です。

以上、瑞穂町スポーツ賞被表彰者についての報告とさせていただきます。

大澤委員長 以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。何かご質問はございませんでしょうか。

森田委員 指導者賞ですが、推薦方法はどのようにするのでしょうか。

社会教育課主幹 広報や体育祭の説明会など町内会の方が集まる時などに周知しています。

森田委員 指導者賞は成績を残された方が対象ということによろしいのでしょうか。

社会教育課主幹 そのとおりです。今回は自薦ということです。

森田委員 少年サッカー場にてサッカーや野球の指導を熱心にされている方たちがいます。そのような人たちの奨励のための賞はないのでしょうか。

社会教育課主幹 委員がおっしゃられるような方がいるのは承知していますが、要綱上、成績を見ていかないと賞に該当するかの判断は難しい状況です。

森田委員 このような指導者がいることで青少年の健全育成にもつながります。要綱を改正する時にこのような内容を盛り込んでもらえればと思います。

社会教育課主幹 特別な表彰ということで、昨年度において町民体育祭の年齢別リレーに永年出場されている方を表彰するかどうか審議会で審査しました。

教育部長 ボランティアで指導されている方が多数いらっしゃるので、平成21年度に要綱を改正し、指導者賞を追加しました。ただ、森田委員がおっしゃられるようなこともありますので、今後の検討課題と考えられます。

大澤委員長 指導者賞の方の指導を受けた方で受賞されている方はいますか。

社会教育課主幹 岩田望羽さんと半田太地さんになります。

戸田委員 3点お伺します。1点目、綱引で個人の氏名しかありませんが、団体ということではないのですか。また、二中の卓球部は連続で関東大会に出場しましたが、卓球部の顧問の先生は指導者賞に該当しないのでしょうか。最後に、瑞中のソフトテニス部は該当しないのでしょうか。

社会教育課主幹 1点目につきましては、今回の綱引は8名で行うもので、フラッパーズ東京というチームの一員として出場されましたので、個人ということになっています。2点目につきましては、2年連続で出場しましたが、顧問の先生の指導歴が3年のため非該当となりました。3点目につきましては、連続での出場とはなっていませんので非該当となっています。

大澤委員長 ほかに質疑もないようですので、質疑を終結いたします。報告事項2を承認いたします。以上をもって、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。これにて平成22年瑞穂町教育委員会第9回定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉会 午前9時30分

この会議録は、書記の記載したものであるが正確を証するためにここに署名いたします。

瑞穂町教育委員会委員長

瑞穂町教育委員会委員